

身近な話題などお知らせください！
情報をお待ちしています

柳川に秋の訪れを告げる祭り

三柱神社秋季大祭「おにぎえ」

柳川の秋の恒例行事である三柱神社秋季大祭「おにぎえ」が10月12日から14日までの3日間、同神社周辺で行われました。12、13日の夜に行われた大競演会には、県指定無形民俗文化財の囃子山車「どろつくどん」や山車の上で艶やかな踊りを披露する踊り山を一目見ようと多くの人が詰めかけました。同神社参道には露店が立ち並び、13日には高畑公園で菊の節句のイベント「第3回骨董市」や柳川橋付近で「沖の石太鼓祭り」も開かれ、秋の訪れを告げる3日間は「おおにぎわい」となりました。



三柱神社の欄干橋へ駆け上がる上町のどろつくどん

ここは辻門じゃ！ 寄っていかんね

柳川商店街の辻門市場

辻門市場が10月19日、20日、京町のマルシヨク跡地で開かれました。同市場は、柳川商店街の活性化と同跡地の活用を図ろうと開かれているもので、3月に続き2回目。新鮮野菜や昭和の駄菓子の販売の他、杉森高校によるネイルサービスなどが行われました。また辻町からは愛嬌挨拶にちなみ、赤飯となますを来場者にサービス。段ボールの鎧かぶとを着た立花宗茂公と伊達正宗公も登場し、市場を盛り上げていました。



来場者は宗茂君(左から2人目)とのジャンケンを楽しんだ

親子で柳川を感じる楽しいひと時

YANAGAWA ENERGY 2013

柳川青年会議所は高畑公園で10月13日、親子で感じる柳川のたから体験イベント「ウキウキ・ワクワク・ドキドキ・キラキラ YANAGAWA ENERGY 2013」を催しました。うなぎのつかみ取り体験やこっぴりークッキー作り体験、エコキャンドル作り体験など、7つのメニューに多くの親子が参加しました。物を作るのが大好きで、木のいす作り体験に参加した濱川葵葉ちゃん(6歳)は、「かなづちを使って作るのは今日が初めて。いす作りはとても楽しい」と笑顔で話しました。



子どもたちは丁寧に木のいすを組み立てていた

ステージで元気はつらつ

平成25年度柳川市高齢者福祉大会

市と老人クラブ連合会共催の高齢者福祉大会が、10月5日、市民会館で催されました。高齢者の健康と交流などを目的に毎年開催。長年にわたって地域社会に貢献した高齢者などへの表彰や悪徳商法、交通安全についての講演があった後、アトラクションが行われました。24組が、カラオケや吟詠、踊りなどをステージ上で披露。観客は、ステージで繰り広げられる自慢の歌声や踊りを存分に楽しみ、出演者に大きな拍手を送りました。



観客に向けて見事な歌声を披露した

おもてなしの心を大切に

中学校文化連盟「市内合同作品展」

中学校文化連盟の市内合同作品展が、10月12日から18日にかけて、あめんぼセンター2階でありました。会場には、美術、家庭、理科、書写の作品が一堂に展示。また、13日には、市内の中学校で唯一茶道部がある大和中学校茶道部の1年生がお点前を披露しました。「おもてなしの心」を大切に、週3回の練習に励む同部。お点前を披露した生徒は、「人前での点前は緊張した。今後もっと練習を頑張りたい」と話していました。



緊張した様子でお点前を披露する生徒

水も人もキラリ 川柳

今月の入選作品・課題「飲む」

応募総数1003句

朝が来ることを信じて飲むくすり 佐藤良子(蒲生)

夜が明ければ朝が来る、という当たり前のことが歳を重ねること大切に思えるようになった。「朝を迎える」という日常がかけがえのないもの、という思いがああ震災以後強くなった。ここでの「朝」は「未来」と同じ意味を持つ。
流青

今日も無事神に供えし水を飲む
青空をくると回し飲むラムネ
ほとばしる乳房含み飲む児太れ
飲み込めず喉に刺さった鯛の骨
それぞれに水飲ませたき原爆忌
酒を飲む父の胃袋踊りだす
一錠が命綱ですぐつと飲み
腹八分残した二分で葉飲む
泥水を飲んでも死なぬ歳になり
神の水少し品よくいたただきぬ
手の窪に溜めて飲みたる岩清水
心開け空の青さをゴクリ飲む
父と飲むどんな話をするだろう
蓄なす菊よたらふく水を飲み
血圧を下げる牛乳嚙んで飲む
命ある限り続けて飲む葉
息を飲む告白前の数十秒
幸せだお水一ぱい飲むだけで
朝いれたココア心もあたたかく
この打席この一球に息を飲む

- 梶島ミツエ (蒲船津)
- 吉開綾子 (筑紫町)
- 西田トミ子 (中島)
- 砥上征夫 (鷹ノ尾)
- 梅崎三和子 (田脇)
- 本村博子 (上宮永町)
- 野片義博 (隅町)
- 古賀幸子 (横山町)
- 中原由美 (新船津町)
- 田中位緒枝 (豊原)
- 黒田和代 (吉富町)
- 古賀麗子 (吉原)
- 浦 哲之 (栄)
- 古賀治美 (南浜武)
- 江口和子 (今古賀)
- 佐田輝喜 (明野)
- 西田妃蘭梨 (中島小6年)
- 中島繪花 (中島小6年)
- 田中陽向 (中島小6年)
- 田上雄大 (中島小6年)

川柳を募集しています。選句者は梅崎流青さん。12月の課題は「書く」です。入選作品は12月1日号に掲載します。

●応募方法 川柳と明記し、自作、未発表の作品(※1人3句以内)に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかフアクスまたは直接、柳川庁舎企画課広報係(☎77・8425、FAX74・5520)へ、11月15日(必着)までにお送りください。

たっぷり墨含ませて母と書く

流青